

平成23年度  
第20回 特別展

# ダ・ヴィンチとメカニズム

中世に創られた技術が最先端機械技術の礎を築いた



会 期 / 平成23年11月4日(金)～11月26日(土)

会 場 / 日本工業大学工業技術博物館 1階・2階展示場

入場料 / 無 料

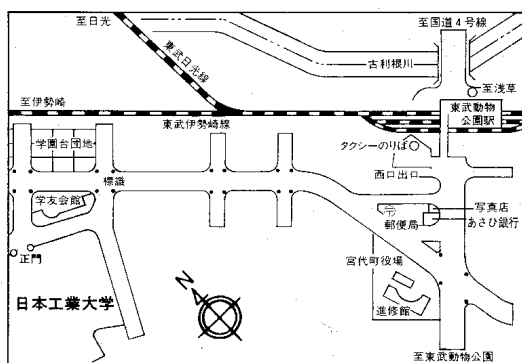
## 開催のご挨拶

現在の機械技術は、緻密加工を実現するマイクロ加工技術や高速・高精度・低衝撃の制御メカニズムを実現するセンシング技術・制御技術等の最先端技術により構成されています。これらの最先端技術は、近年のわずかな期間に開発された技術ではなく、数千年の歴史が育んだ結果です。例えば、約3000年前の遺跡から旋削加工された形跡が残る木鉢が発掘されるなど、機械技術は人類の発達と密接な関係にありました。14世紀から16世紀にかけてイタリアをはじめとしてヨーロッパ各地に生じた文化活動：ルネサンス期には、実際に自然を観察し、ものに触れ、測定し、機械を創ったレオナルド・ダ・ヴィンチにより、科学思想と技術を結びつけられました。この際にダ・ヴィンチの描いた数多くの素描画には、歯車・ねじ・てこ・カム・軸などの機械要素が精密に記述され、現在の機械技術の礎が大系的に築かれました。

本特別展では、レオナルドの素描画とそれから造られた大型模型を、機械工学的視点より分類・観察・調査した結果を展示公開することにより、機械技術の原点を研鑽し、技術の創意を計ることを目的としました。さらに、これらのスケッチや大型模型を観察して、約500年前の技術者の感性に触れて頂き、技術や工学への関心と理解を深めていただければ幸いです。

## 会場のご案内

- 開催時間 午前9時30分～午後4時30分  
入館は午後4時までをお願いいたします。
- おねがい 小中学生は責任者ご同伴のうえご来館ください。
- 交 通 当館は、東武伊勢崎線の東武動物公園駅下車、約1300mの位置にあります。
- 問合せ先 日本工業大学 工業技術博物館 Tel. 0480-34-4111 (大学代表)



主催/日本工業大学工業技術博物館

協賛/日本工業大学工業技術博物館後援会

協力/栃木市教育委員会

## 特別講演会のご案内

演題 / ダ・ヴィンチとルネサンス

講師 / 印刷博物館 館長  
樺山 紘一 氏

日時 / 平成23年11月16日(水)午後4:40より

場所 / 日本工業大学 学友会館 ホール

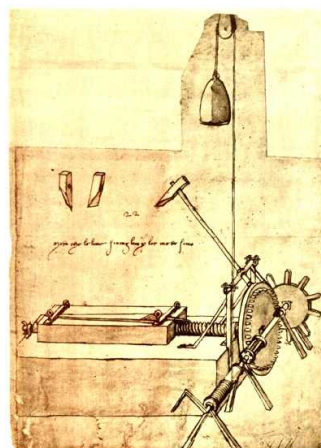
## 主な展示品

- 手稿を基に製作された大型模型
- 手稿(ファクシミリ版)の一部
- 手稿と模型を基に3Dモデルを作成して構成する機械要素を分類・解説

## 体験コーナー

- 「レオナルドの橋」製作体験

## 展示品の紹介



やすりの目立て機の  
スケッチ

アトランティコ手稿  
紙葉 24 表



やすりの目立て  
機の模型  
(高さ 1800mm)

皆様のご来館を心よりお待ちしております